



Dell™ NetVault™ Bare Metal Recovery Plug-in Live Client for Linux® 11.1

リリース・ノート

2016年9月

これらのリリースノートには、Dell™ NetVault™ Bare Metal Recovery Plug-in Live Client for Linux® リリースに関する情報が記載されています。

トピック：

- このリリースについて
- 新機能
- 既知の問題
- システムの要件
- 製品ライセンス
- アップグレードおよびインストールの手順
- 追加リソース
- グローバリゼーション
- Dell について

このリリースについて

NetVault Bare Metal Recovery Plug-in Live Client for Linux 11.1 は、拡張機能が含まれたマイナー・リリースです。製品のドキュメントは下記サイトからご覧いただけます。<https://support.software.dell.com/ja-jp>

- ① **重要：** NetVault Backup はバージョン 10.0 から、NetVault Backup システムを設定、管理、および監視するための、Web ベースのユーザー・インターフェイス (WebUI) を提供しています。このバージョンの製品のユーザーズ・ガイドに記載されている手順は、この新しい WebUI を使用することを前提にしています。NetVault Backup コンソール (NetVault Backup 9.x のユーザー・インターフェイス) による手順についての詳細は、以前のバージョンの製品ドキュメントを参照してください。

新機能

NetVault Bare Metal Recovery Plug-in Live Client for Linux 11.1 の新機能 : Pure 64-bit Windows® に対するサポートを追加。Pure 64-bit バージョンを使用するには、NetVault Backup 11.1 以降を使用する必要があります。(30988)

解決済みの問題

本リリースで対処された問題は以下のとおりです。

表 1 解決済みの一般的な問題

| 解決済みの問題 | 問題 ID |
|---|-------|
| 使用できないパラメーターがユーザー・インターフェイスに表示されない問題を修正。 | 30857 |

既知の問題

サードパーティ製品に起因する問題を含む、リリース時に確認されていた問題は以下のとおりです。

表 2 一般的な既知の問題

| 既知の問題 | 問題 ID |
|--|---|
| Red Hat® Enterprise Linux® (RHEL) 5.1 クライアントのバックアップが、以下のエラーを伴って失敗する場合があります。 Cannot find the Xen® hypervisor file which the system was booted with. Without this, it is not possible to perform a system installation. You should create the file /storix/config/multibootfile with a line specifying the full path to the hypervisor file and recreate the boot media. (システムを起動した Xen ハイパーバイザー・ファイルが見つかりません。これを使用しないと、システムのインストールを実行することができません。/storix/config/multibootfile ファイルを作成し、ハイパーバイザー・ファイルへの完全パスを指定する行を追加してから起動メディアを再作成してください。) | 17294 (VLG-110)、 17342 (VLG-156) |
| 対処法 : 1 「/boot/grub/grub.conf」を開き、マシンの起動元のセクションを検索します。 次のようになります。kernel /xen.gz-2.6.18-53.e15 2 ファイルを作成して「/storix/config/multibootfile」という名前を付け、以下の例に示すようなハイパーバイザー・ファイルへのフル・パスを指定する行を追加します。 /boot/xen.gz-2.6.18-53.e15 | |
| リストアは正常に完了したが、マウント済みパーティションのサイズが変わり、一時ファイル・システムがマウント解除されないことがあります。この場合、一時ファイル・システム (tmpfs) を手動でマウントするか、システムの起動時に「/etc/fstab」を編集してマウントします。 | 17302 (VLG-118) |

表 2 一般的な既知の問題

| 既知の問題 | 問題 ID |
|--|--------------------|
| <p>SCSI またはネットワーク・デバイスが起動時に Storix[®] 起動メディアから利用できない場合、デバイス・モジュールが起動メディアに含まれていない、あるいはマスター・モジュール・ファイルにリストされていないと示されることがあります。</p> <p>対処法： 見つかからない SCSI やネットワーク・デバイス・モジュールを追加するには、起動メディアが作成されるクライアント上で以下の手順を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 次のコマンドを発行して、元の「bootlist」ファイルをカスタム・ディレクトリにコピーします。 # cp /opt/storix/config/bootlist_scsi /storix/config/bootlist_scsi <p>メモ： ネットワーク・ドライバにエントリを追加する場合は「bootlist_network」ファイルを使用し、SCSI ドライバにエントリを追加する場合は「bootlist_scsi」ファイルを使用する必要があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 カスタム・ディレクトリで「bootlist」ファイルを開き、<code>#\$ SCSI adapters</code> 行の下に SCSI デバイス・モジュールを追加して、<code>"\$ Ethernet Network Adapters</code> 行の下にネットワーク・デバイス・モジュールを追加します。 <p>次の形式を使用して、モジュールを追加します。#MOD:S: モジュール名：説明</p> <p>例： #MOD:S:dc395x_trm:DC-395U SCSI adapter support</p> | 17317 (VLG-131) |
| <p>Ubuntu[®] クライアントで、復元後に Storix 管理シェルが <code>maint></code> を返しません。これは Ubuntu 内で <code>/bin/sh</code> が <code>/bin/dash</code> にリンクされているためです。このため、復元完了後 Storix は、新たに復元されたルートで <code>chroot</code> を実行して <code>/bin/sh</code> を呼び出します。このシェルにはプロンプトがひとつも表示されません。</p> | 17346 (VLG-161) |
| <p>本プラグインでは、暗号化されたパーティションをサポートしません。暗号化パーティションを有効化した場合、バックアップは以下のエラーを伴って失敗します。</p> <pre>Warning:Volume Group VolGroup00 will be ignored because it contains physical volume mapper/luks-bfb0ef38-6066-4d0e-9e15-8c5f53ee4f, which is not a supported device type. Error:The / filesystem exists on the system but is not included on the backup because it is in a logical volume you did not select to include.You must include volume group VolGroup00 on a system backup.</pre> | 17361 (VLG-175) |

表 2 一般的な既知の問題

| 既知の問題 | 問題 ID |
|---|-------|
| <p>Storix を使用している場合、同じディスク・サイズの同一クライアントまたは異なるクライアントを復元すると（これらのいずれかが論理グループやボリュームの一部として設定されているなど）、以下のメッセージが表示されることがあります。</p> <p>The following non-fatal errors must be corrected before continuing:Disk sdb:This disk is not large enough for the partitions as they are currently defined.You must reduce the space requirements on this disk by at least 7MB by removing the partitions or reducing their sizes.（致命的ではありませんが、継続する前に以下のエラーを修正する必要があります：Disk sdb：このディスクには、現在定義されているパーティションに対して十分な空き容量がありません。パーティションを削除またはサイズを小さくすることにより、このディスク上で必要な容量を少なくとも 7MB まで削減する必要があります。）」</p> <p>対処法： Storix 内の [View/Change Installation Settings] 機能を使用して、パーティション・サイズを調整します。</p> | |
| <p>複数ディスクにまたがったストライプ化論理ボリュームを再作成するためにリカバリ・プロセスを許可するには、ストライプ・サイズを手動で変更します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Storix の [メイン・メニュー] から、[View/Change Installation Settings]、[Logical Volume Management]、[Add or Change Logical Volume] の順に選択します。 2 利用可能なボリュームを選択し、Enter を押します。 3 [Stripe Size] を 0 から元々設定されていたサイズに変更します。 4 [メイン・メニュー] に戻り、各選択画面上で F3 を押します。 | |

システムの要件

NetVault Bare Metal Recovery Plug-in Live Client for Linux 11.1 をインストールする前に、システムが <https://support.software.dell.com/ja-jp> から入手できる『Dell NetVault Backup 互換性ガイド』で説明されている要件に適合することを確認します。

アップグレードと互換性

サポートされるプラットフォームについての詳細は、『Dell NetVault Backup 対応リスト』を参照してください。

製品ライセンス

NetVault Backup Server 環境でライセンス・キーを取得するには、メイン NetVault Backup Server の NetVault マシン ID を確認します。また、Oracle® や MySQL、PostgreSQL、SQL Server®、Exchange などのアプリケーション・プラグインを実行しているクライアントのマシン ID も確認する必要があります。

NetVault 設定ウィザードを使用して、製品のライセンス・キーをインストールできます。あるいは、[クライアント管理] ページからライセンス・キーをインストールすることもできます。

- マシン ID を取得する
- 設定ウィザードを使用したライセンス・キーのインストール
- [クライアント管理] ページからのライセンス・キーのインストール

マシン ID を取得する

- 1 NetVault Backup WebUI を起動します。
- 2 [ナビゲーション] ペインで、[クライアント管理] をクリックします。
- 3 [NetVault Backup クライアント] リストで利用可能なマシンを選択し、[管理] をクリックします。
- 4 [クライアント表示] ページで、マシン ID と同一の情報が [クライアント・サマリ] テーブルに表示されます。

設定ウィザードを使用したライセンス・キーのインストール

- 1 [ナビゲーション] パネルで、[ガイド付き設定] をクリックします。
- 2 NetVault [設定ウィザード] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。
- 3 [NetVault Backup クライアント] リストで利用可能なマシンを選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 [ライセンス キー文字列の入力] ボックスに、ライセンス キーを入力するか、またはコピーして貼り付けて、[適用] をクリックします。

キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。

[クライアント管理] ページからのライセンス・キーのインストール

- 1 [ナビゲーション] ペインで、[クライアント管理] をクリックします。
- 2 [NetVault Backup クライアント] リストで利用可能なマシンを選択し、[管理] をクリックします。
- 3 [クライアント表示] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。
- 4 [ライセンスのインストール] ダイアログ・ボックスに、ライセンス・キーを入力するか、またはコピーして貼り付けて、[適用] をクリックします。

キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。

- 5 ダイアログ・ボックスを終了するには、[閉じる] をクリックします。

アップグレードおよびインストールの手順

- 以前のバージョンのプラグインからアップグレードする場合、そのバージョンのプラグインを削除します。プラグインの削除についての詳細は、『Dell NetVault Bare Metal Recovery ユーザーズ・ガイド』を参照してください。
- 本プラグインの以前のバージョンからアップグレードする場合、すべてのクライアントおよびサーバーを同じバージョンでアップグレードします。(21748)
- アップグレードおよびインストールについての詳細は、『Dell NetVault Bare Metal Recovery ユーザーズ・ガイド』を参照してください。

追加リソース

以下から追加情報を入手できます。

- [オンライン製品ドキュメント](#)
- [NetVault コミュニティ](#)

グローバル化

ここでは、北米以外の地域のお客様に必要な、この製品を英語以外の言語設定でインストールして構成する方法を説明します。このセクションで説明する内容は、他の製品マニュアルに記載されているサポート対象プラットフォームや設定などの情報に代わるものではありません。

本リリースでは、シングル・バイトまたはマルチ・バイトのあらゆる文字セットに対応しています。また、多言語データの同時操作をサポートしています。このリリースを利用できる対象地域は、北米、西ヨーロッパ、ラテンアメリカ、中央ヨーロッパ、東ヨーロッパ、極東アジア、日本です。

本リリースは、日本語向けにローカライズされています。

Dell について

Dell は、お客様の声に耳を傾け、お客様の信頼に応えて、価値ある革新的なテクノロジー、ビジネス・ソリューションおよびサービスを世界中に提供しています。詳細は、www.software.dell.com/jp-ja を参照してください。

Dell へのお問い合わせ

販売その他に関するご質問については、<http://software.dell.com/jp-ja/company/contact-us.aspx> を参照するか、+1-949-754-8000 までご連絡ください。

テクニカル・サポート用リソース

テクニカル・サポートは、有効な保守契約が付属する Dell ソフトウェアを購入している場合、または試用版を保有している場合にご利用いただけます。サポート・ポータルにアクセスするには、<https://support.software.dell.com/ja-jp> にアクセスしてください。

サポート・ポータルには、問題を自主的にすばやく解決するために使用できるセルフヘルプ・ツールがあり、24 時間 365 日ご利用いただけます。また、サポート・ポータルでは、オンライン・サービス・リクエスト・システムを使用して、製品サポート・エンジニアに直接連絡することもできます。

サポート・ポータルでは次のことを実行できます。


- サービス・リクエスト（ケース）の作成、更新、および管理。
- ナレッジベース記事の参照。
- 製品に関するお知らせの入手。
- ソフトウェアのダウンロード。試用版ソフトウェアを入手するには、<http://software.dell.com/jp-ja/trials/> にアクセスしてください。
- 入門ビデオの閲覧。
- コミュニティ・ディスカッションへの参加。
- サポート・エンジニアとのチャット。


© 2016 Dell Inc. All rights reserved.

本製品は米国および国際的な著作権法および知的財産保護法によって保護されています。Dell、Dell ロゴ、および NetVault は米国またはその他の司法管轄区域における Dell Inc. の商標です。Red Hat および Red Hat Enterprise Linux は、米国および他国における Red Hat, Inc. の商標または登録商標です。SQL Server、Windows、および Windows Server は、米国および他国における Microsoft Corporation の登録商標です。Linux は、米国、他国、またはその両方における Linus Torvalds の登録商標です。Storix は、米国および他国における Storix, Inc. の登録商標です。Ubuntu は、Canonical Ltd. の登録商標です。Oracle は、米国またはその他の国、あるいはその両方における Oracle の登録商標です。Xen は、Citrix Systems, Inc. およびその子会社の登録商標であり、米国特許商標局および他国で登録されている可能性があります。商標や商品名を有する事業体、またはそれらの商品を表すために、他の商標および商品名が本書で使用されている場合があります。Dell は、第三者の商標や商号の独占的所有権を否認いたします。本書に記載されたその他のすべてのマークおよび名称は、各社の商標である可能性があります。

凡例

 **注意**：注意アイコンは、手順に従わないと、ハードウェアの損傷やデータの損失につながる可能性があることを示しています。

 **警告**：警告アイコンは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

 **重要、メモ、ヒント、モバイル、またはビデオ**：情報アイコンは、サポート情報を表しています。